

「原子力施設における建築物の維持管理指針」改定講習会

主催 日本建築学会 構造委員会 原子力建築運営委員会

後援 (予定) 原子力安全推進協会、東京建築士会、東京都建築士事務所協会、土木学会、日本原子力学会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター、日本コンクリート工学会

主旨 本指針は、原子力発電所の建築物に要求される機能を長期間にわたって維持するために実施する維持管理の標準を示す指針として、2008年に制定された。今回の改定は、初版発行以降に得られた新しい知見について検討し、解説・付録の充実を図った。主な改定点は以下のとおりである。

- ①維持管理のための点検は、目視による方法や非破壊による方法を基本とし、建築物への損傷を与える局部破壊による方法を抑制することが重要であるという本指針の基本的な立場を明確にするために、本指針の2章「維持管理の基本」、6章「点検」の解説において記載を充実させた。
- ②当初想定していなかった劣化事象、劣化要因など、国内外の最新知見の調査結果に基づいて技術的な最新知見を4章「劣化事象および劣化要因」の解説において反映、充実させた。
- ③維持管理方法の高度化のため、建築物の損傷を低減できる中径コアによる圧縮強度試験方法や、従来困難であった鋼板コンクリート(SC)構造のコンクリートの特性を把握する方法

を、付録I.4、付録I.5として追加した。

- ④コンクリート製原子炉格納容器の中でも喫緊の課題であるプレストレストコンクリート製原子炉格納容器の維持管理方法を、付録IIとして追加した。
- 多くの方々が本講習会に参加されることを期待する。

参加費 (テキスト代含む)

1. 日本建築学会会員 11,000円
2. 後援団体会員 13,000円
3. 上記以外 16,000円

テキスト

※一般販売は講習会終了後となります。

『原子力施設における建築物の維持管理指針・同解説』、B5判、約240頁

申込方法* 下記いずれかの方法でお申し込みください。お電話での申込みは受け付けておりません。

- ①**参加申込書(郵送)による申込み** 参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した [2頁目の参加申込書](#) (←クリックしていただいても書式が出ます) と参加券送付用封筒 (82円切手貼付、宛名記入) を同封し、お申し込みください。
- ②**WEBからの申込み** 日本建築学会ホームページ「催し物・公募」からお申し込みください (参加申込書と参加券送付用封筒の郵送は不要)。 <http://www.aij.or.jp/>

開催地・期日・会場・定員・申込方法・申込先・参加費支払い方法

開催地	期日	会場	定員	申込方法*	申込先	参加費支払い方法
東京	2015年 12月16日(水)	建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)	220名	①	日本建築学会 「原子力施設維持管理指針」改定講習会係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL 03-3456-2057	○銀行振込 ・三菱東京UFJ銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 シヤ)ニホンケンチクガツカイ ○現金書留
				②	https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=1184	○クレジットカード決済 <small>*領収書は原則、カード会社発行の「利用明細書」をもって代えさせていただきますが、必要な方はその旨を通信欄にお書きください。当日、休憩時間に受付でお渡します。</small>
<p>●別途有料にて、リアルタイム動画配信を実施します。視聴希望の方は下記URLからお申し込みください。 なお、動画配信をお申し込みの方は、上記会場への参加・入室はできませんのでご注意ください。 http://www.aij.or.jp/index/?se=sho&hid=1229</p>						

プログラム

開催地	期日	時間	内容	時間			休憩	質疑応答
				13:00~13:20	13:20~13:50	13:50~14:50		
東京	12月16日(水)		改定の概要	維持管理の基本	劣化事象および劣化要因 ／点検			
			梅木芳人 (中部電力)	紺谷 修 (鹿島建設)	前中敏伸 (竹中工務店)		澤田祥平 (鹿島建設) 田中秀樹 (大林組)	

※司会は、丸山一平 (名古屋大学) です。
※講師は都合により変更することがあります。

講習会参加申込書

講習会名・会場	「原子力施設における建築物の維持管理指針」 改定講習会			(東京会場)
参加者*1	フリガナ		会員番号	
	氏名			
会員区分*3	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員（個人会員／法人会員・賛助会員*2） <input type="checkbox"/> 後援団体会員（団体名・No. 等） <input type="checkbox"/> 上記以外			
勤務先名		所属部署		
所在地	〒			
電話		FAX		
E-mail				
参加費	円（支払方法は、会場によって異なりますのでご注意ください）			
支払方法・ 申込方法*3*4	<input type="checkbox"/> 銀行振込： 指定口座に入金のうえ、申込書（振込銀行欄記入または振込明細書コピー貼付）と参加券送付用封筒（82円切手貼付、宛名記入）を同封し、お申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
	<input type="checkbox"/> 現金書留： 本申込書と参加券送付用封筒（82円切手貼付、宛名記入）を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です)	銀行名・支店名	銀行	支店	
	ご依頼者(社)名			
	振込日	年	月	日
	振込金額	円（他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください）		
関連催し物のご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 （今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、□に✓を記入してください）			

*1：同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名（フリガナ）、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。

*2：法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします。

*3：該当区分の□に✓を記入してください。

*4：参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

通信欄